

「このビルの名前は？」



先日、基準地価格が発表された。道頓堀沿い戎橋の北東のたもとにあるこの写真のビルを皆さんはよくご存じかと思えます。大阪で2番目に高いところというか、大阪ミナミで一番地価が高いところのビルとして有名です。

当初あった「キリンプラザ大阪」の跡地に、2008年に「ラズ心斎橋」として建て替えられ、その後2013年に「クリサス心斎橋」になり、2019年には「住友商事心斎橋ビル」に、そして今年2021年春には「デカ戎橋ビル」と、所有者が外資、日本法人と変わるたびにビル名も改称されていった。さてその次はどんなビル名になるのだろう。

このビル所在地の地価の動きはこの数年激しい。2018年には強烈なインバウンドの追い風を受けて、キタのグランフロントを追い越して初めて地価大阪一番になった。

しかし今回のコロナショックにより、20年1月の2870万円/㎡が、半年後の7月には2330万円/㎡、その半年後の21年1月には2110万円/㎡、そして今回7月には1900万円/㎡まで下落。当然、大阪トップ地も昨年7月にキタに明け渡している。

ようやく9月末に大阪も緊急事態宣言が解除されたので、来年の地価公示はこれまでのような下落にはならないだろう。またそう期待したい。(キタとミナミの地価については本文に掲載しています)

INDEX ●今月の内容◇